

## <参考>アジア5地域での普及を考慮して決定される競技（5競技）

### ①中央アジア：クラッシュ



- 投げ技に特化したウズベキスタンの国技。
- 相手を投げ、背中を着けたら一本勝ち。投げられた際の体勢や、勢いによってポイントが加算され、一本を得られない場合は判定で勝敗が決する。
- 上半身で下半身を攻撃(触れる)することが禁じられていることが最大の特徴。

※参考：日本クラッシュ協会 HP

### ②東アジア：武術太極拳



- 試合形式には、一定のルールのもとに相手と格闘して勝負を決めるもの(対抗性競技)と、一定の動作を演武してその技術水準を評価するもの(演武競技)がある。
- 演武競技は、定められた時間とルールにもとづいて1人(組)ずつ演舞し、審判員が与える得点によって順位を決定。

※参考：公益社団法人日本武術太極拳連盟 HP

### ③南アジア：カバディ



- 鬼ごっことドッジボールが融合したような独自のルールを持つスポーツ。
- 紀元前、獣に対し武器を持たずに多彩なテクニックを用いて数人で囲み、声を掛けながら捕らえるという武器を持たずに戦う技術、獣の襲撃から身を守る方法が、スポーツとして成熟し、カバディが生まれた。

※参考：一般社団法人日本カバディ協会 HP

### ④東南アジア：セパタクロ



- 「セパ」はマレー語で「蹴る」、「タクロ」はタイ語で「ボール」という意味で、セパタクロは2つの言葉の合成語。
- 言葉が示すように、ネットをはさんで足や腿または頭を使ってボールを相手コートに返しあう競技でバレーボールに似たゲーム。

※参考：一般社団法人日本セパタクロ協会

### ⑤西アジア：柔術



- 柔術は古代日本の武道。
- デュオシステム（ペアで護身術を示す分野）、ファイティングシステム、寝技がある。

※参考：JJIF（国際柔術連盟）HP

＜参考＞組織委員会が提案する競技（2競技）

①野球・ソフトボール



〔野球・ソフトボール／野球〕



〔野球・ソフトボール／ソフトボール〕

②空手



＜参考＞OCAが提案する競技（2競技）

①スカッシュ



- ・ロンドンで生まれたインドラケットスポーツ。
- ・2名（ダブルスは4名）で4面を壁で囲まれたコートの中で、小さい、中が空洞のゴムボールを交互に打ち合う。

※参考：公益社団法人日本スカッシュ協会 HP

②E スポーツ



- ・「エレクトロニック・スポーツ」の略で、広義には、電子機器を用いて行う娯楽、競技、スポーツ全般を指す言葉であり、コンピューターゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称。

※参考：一般社団法人日本eスポーツ連合 HP

<参考>

第 20 回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）実施競技					
パ リ オ リ ン ピ ッ ク 32 競 技	1	水泳	パ リ オ リ ン ピ ッ ク 32 競 技	22	卓球
	2	アーチェリー		23	テコンドー
	3	陸上競技		24	テニス
	4	バドミントン		25	トライアスロン
	5	バスケットボール		26	バレーボール
	6	ボクシング		27	ウエイトリフティング
	7	カヌー・カヤック		28	レスリング
	8	自転車競技		29	ブレイキン
	9	馬術		30	スケートボード
	10	フェンシング		31	スポーツクライミング
	11	サッカー		32	サーフィン
	12	ゴルフ	ア ジ ア 5 地 域 で の 普 及 を 考 慮 し て 決 定 さ れ る 競 技	33	クラッシュ
	13	体操		34	武術太極拳
	14	ハンドボール		35	カバディ
	15	ホッケー		36	セパタクロウ
	16	柔道		37	柔術
	17	近代五種	組 織 委 員 会 提 案 競 技	38	野球・ソフトボール
	18	ボート		39	空手
	19	ラグビー	O C A 提 案 競 技	40	スカッシュ
	20	セーリング		41	Eスポーツ
	21	射撃	合計：41競技		